



編集 SEF事務局  
 連絡先 03-3358-4434  
 URL: <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「青春の詩」 村瀬 禎男 理事長

米国の詩人サムエル・ウルマンの「青春の詩」は1980年代に日本で財界人・経営者等年配者を中心に広く知られ、受け入れられていました。多分、会員の皆さんも企業等において何らかの機会にこの詩に接することがあったのではないのでしょうか。

この詩の冒頭の「青春とは人生のある時期をいうのではなく、心の様相を言うのだ。」(岡田義夫訳)の部分が最もよく知られています。青春時代と言う時期としては10代或いは20代くらいを言うのでしょうか。

SEFの理念にはシニアに生き甲斐を与えることが含まれています。歳をとっても知識を吸収し、仕事に携わることが人を若く保ち、青春の気持ちを持ち続けることに繋がってきます。

SEFは正にこの詩の言わんとするところを具現化することに意義を見出すことが出来ます。

9月度理事会より

1、SEF運用規定の一部改訂の件 事業活動の円滑な推進を目的に特定の会員にPM(プロマネ)TL(チームリーダー)を委嘱する提案を審議し結論は持越しでした。	3、第12回会員連絡会開催の件 10月24日開催することとしました。
2、経理業務委託契約締結の件 SEFと吉村会員との間で会計業務に関する委託契約を締結することとしました。	4、2008年度カレンダー発注の件 例年通り発注する事を承認しました。
	5、報告事項 担当理事より事業成行報告がなされました。

事業報告 中小企業支援事業 TCC海外営業活動 担当 黒山専務理事

賛助会員 東洋溶材社の製品「トーヨークリーンカップー(TCC)」の販売支援活動に関しては国内のみならず海外にも視野を広げて活動していますが、その一環として9月中旬に井上会員がシンガポールを訪問し東南アジア地区の市場開拓を委託している代理店(昨年SEFにて契約仲介)の代表者と直接話し合い状況を確認してきました。又、TCCの主要用途先である空調設備工事の東南アジア地区における施工の実態と、進出している日本の関連企業の状況把握が出来る手筈を整えてきました。

この地区での空調設備投資は経済発展と共に引続き増加傾向にあり、中長期的な視点で支援活動を展開してゆきたいと考えています。

SEFサロン

第40回 9月26日開催(於 有楽町 La Stella) テーマ 「マイクロ・ナノセンサの歴史と現状」 講師 藍 光郎 氏 センサ工学研究所代表 元日立製作所 センサとは「計測の手段で、事象に最も近い所において、事象のある状態を取扱やすくかつ対応する信号に変換するハードウェア」と定義され、特にマイクロセンサはアポロ計画での超小型、超軽量の機器開発のニーズから生まれたそうです。その後、材料にシリコン、製造技術にLSI製造技術が利用され急速な技術進歩と応用範囲の拡大がなされ、今は「自動車はセンサなしでは走れない」「ユビキタス時代にはセンサなしでは生きられない」という時代になっています。私達の日常生活の身の周りでも知らぬ間に多くのセンサが応用されている実態が具体的な例で示され改めて驚かされました。	次回第41回サロン予定 10月は会員連絡会開催の為次回は11月28日開催となります。 テーマ「大東亜戦争の開戦責任」 講師 杉本幹夫氏 予定です  第10回会員連絡会開催 10月24日 14:30から 品川区第二区民集会所 会員の皆様には別途開催案内が送付されます。
--	---

会員動向 9月度

9月度は会員移動はありませんでした。	9月末現在の会員数 正会員 28名 準会員 1名 登録会員 11名 賛助会員 2社
--------------------	---